

共同研究事業申請書・実施計画書

年 月 日

兵庫教育大学長 様

(申請者)

団 体 名		
所 在 地		
代表者名 (職名)		
申請者	所属・職名	
	申請者名	
	専攻・コース・期	
	電 話 番 号	
E - m a i l		

下記のとおり共同研究事業を申請いたします。

記

事業内容は、「〇〇に関する研究」のように、共同研究事業であることがわかるようにしてください。

事 業 内 容	家庭学習における持ち帰りタブレットの効果的な活用に関する研究		
事 業 目 的	本共同研究事業では、タブレット端末を用いたドリル、オンライン英会話などの家庭学習の効果及び、家庭でのタブレット端末使用に関する課題について、〇〇市教育委員会管内の小・中学校での実証実験をもとに明らかにすることを目的とする。		
本学教員に関する希望	ICTを活用した授業づくりや授業研究に精通した方 〇〇 〇〇 教授		
共 同 事 業 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日		
共同事業に要する経費	総額	460,000 円 (うち申請者が所属する組織の負担見込額 230,000円)	
	内訳 できるだけ詳しく記載してください。	消耗品費	旅 費
		・プリンターインク 20,000円 ・用紙代 10,000円 単価が10万円未満のものにしてください。	・大学との打合せ 40,000円 (往復20,000円×2回、〇〇教授の来県1回、教育委員会から大学へ訪問1回) ・先進地域視察 50,000円 (〇〇県△市教育委員会、2人、1回、2,5000円×2人) 大学教員が出張する必要がある場合は、その費用も記入してください。
その他	・ICT教育関連書籍 20,000円 ・レンタルルーター契約料 300,000円 (10,000円×30台、3か月分) ・zoom契約料 20,000円 (1ライセンス)		

※ Word ファイルで同窓会事務局までメールでご提出ください。押印の必要はありません。

メールアドレス : office-dosokai@ml.hyogo-u.ac.jp

研究目的を確認します。	本共同研究事業では、タブレット端末を用いたドリル、オンライン英会話などの家庭学習の効果及び、家庭でのタブレット端末使用に関する課題について、〇〇市教育委員会管内の小・中学校での実証実験をもとに明らかにすることを目的とする。 上記の目的を達成するために、以下の事業を計画している。
具体的な事業計画を、経費と関連付けながら記入してください。	5月 大学との研究目的や研究方法の確認 〇〇教授と研究目的及び調査方法の打合せ。（於：兵教大） 先進地域視察 すでに持ち帰りを導入しており、成果と課題の整理が行われている〇県〇市教育委員会への視察。大学とzoom会議にて共有。 6月 タブレット持ち帰りに関する校長会協議 実証実験の目的及び具体的取組についての説明。 タブレット持ち帰り実証実験参加校募集 タブレット持ち帰りにあたってのルールづくり及び情報モラルに関する指導内容確定。（小学校5,6年及び中学校1～3年） 8月 大学との研究方法に関する打合せ アンケート調査の質問項目等に関する打合せ。〇〇教授来県。 9月 タブレット持ち帰り実証実験 1回目 ルーターのレンタル契約（9～11月） ドリル、Google Workspace、オンライン英会話等活用。 10月 アンケート調査の分析と活用方法（ルール等含む）の見直し 11月 タブレット持ち帰り実証実験 2回目 12月 アンケート調査の分析と課題の整理 適宜zoomにて大学と会議を実施。 1～2月 研究のまとめと報告書の作成
期待される効果を具体的に記入してください。	タブレット端末の活用は、全国の教育委員会、学校教育現場にとって喫緊の課題である。 本共同研究事業によって、主に以下の効果が期待される。 1 タブレットドリルの活用による、児童生徒の到達度に応じた家庭学習の充実。 2 Google Workspaceの活用による、知識・技能面の定着。 3 タブレット端末持ち帰りに伴うルール策定とその実効性に関する課題の整理。 4 情報モラル指導の充実。 また、本事業により、一層のペーパーレス化が促進されと考えられる。
その他参考となる事項	本研究と関連して、本市では令和〇年度に「〇〇 に関する研究」を実施している。 関連した研究実績などがあれば記入してください。